

学習日 月 日

年 組 番 氏名

1 20mのテープから、 a mテープを3本切り取ると b m残った。このとき、次の式はそれぞれどんな数量についてつくった式か答えなさい。

① $20 - 3a = b$

答 _____

② $3a + b = 20$

答 _____

③ $\frac{20 - b}{3} = a$

答 _____

2 縦 a cm, 横 b cmの長方形がある。このとき、次の式はどんなことを表していますか。

① $2(a + b) = 30$

答

② $ab \leq 40$

答

3 ある博物館の入館料は、おとな1人が x 円, 子ども1人が y 円である。このとき、次の式はどんなことを表していますか。

① $x + y = 500$

答

② $3x + 7y \geq 2000$

答

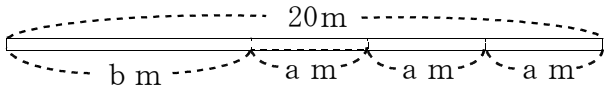
③ $2x < 5y$

答

4 $2x + 3y \leq 1000$ という式で表される数量について、具体例を1つ書きなさい。

答

- 1 20mのテープから、 a mテープを3本切り取ると b m残った。



- ① $20 - 3a = b$
 20はテープ全体の長さで、 $3a$ は a mのテープ3本分の長さを表している。
 $20 - 3a$ は全体から a mのテープ3本分の長さをひいた残りの長さを表している。それが b mになる。

答 残ったテープの長さ

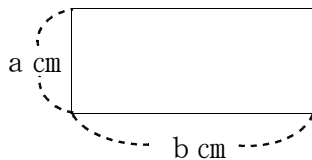
- ② $3a + b = 20$
 $3a$ は切り取る a mのテープ3本分の長さを表していて、 b は残ったテープの長さを表している。 $3a + b$ はテープ全体の長さを表しており、それが20mになる。

答 テープ全体の長さ

- ③ $\frac{20 - b}{3} = a$
 $20 - b$ は、テープ全体の長さから残ったテープの長さをひいているので、切り取る3本分のテープの長さを表している。
 これを3でわった式が $\frac{20 - b}{3}$ であるから、この式は切り取るテープ1本分の長さを表している。これが a mになる。

答 切り取るテープ1本分の長さ

- 2 縦 a cm、横 b cmの長方形がある。



- ① $2(a + b) = 30$
 $a + b$ は縦1辺と横1辺の長さを加えたもの。その2倍の $2(a + b)$ は長方形の周の長さを表している。それが30cmになる。

答(例)
 長方形の周の長さは30cmである。

- ② $ab \leq 40$

$ab = a \times b$ は(縦) \times (横)であるから、長方形の面積を表している。それが 40cm^2 以下である。

答(例)

長方形の面積は 40cm^2 以下である。

- 3 ある博物館の入館料は、おとな1人が x 円、子ども1人が y 円である。このとき、次の式はどんなことを表していますか。

- ① $x + y = 500$

答(例)

おとな1人と子ども1人の入館料の合計金額が500円である。

- ② $3x + 7y \geq 2000$

答(例)

おとな3人と子ども7人の入館料の合計金額は2000円以上である。

- ③ $2x < 5y$

答(例)

おとな2人分の入館料は、子ども5人分の入館料より安い。

- 4 $2x + 3y \leq 1000$

答(例)

- 1個 x 円の品物2個と、1個 y 円の品物3個を買ったときの合計金額は1000円以下である。
- ある美術館の入館料は、おとな x 円、中学生 y 円であり、おとな2人と中学生3人の入館料の合計は1000円以内である。
- x を2倍した数と y を3倍した数を加えると1000以下になる。